

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	尿沈渣に見られる特徴的所見の解析とその臨床的意義に関する研究		
1. 研究の目的と方法	本研究は、日常診療で行われた尿沈渣検査の結果を用いて、尿中マルベリー小体の臨床的な意味を検討することを目的としています。 マルベリー小体とは、尿中にみられる小さな球状の構造物で、Fabry 病という代謝性疾患などで特徴的に観察される所見です。 本研究では、尿中に観察されるマルベリー小体の有無と、年齢・性別・腎機能・治療歴などの診療情報との関連を後ろ向きに解析します。対象は東京慈恵会医科大学附属病院で尿沈渣検査を受けられた方であり、新たな検査や介入は行いません。使用する情報は既存のカルテに記録された内容に限り、個人を識別できないように加工して統計的に解析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2022 年 6 月 1 日～2025 年 5 月 31 日までの間に、東京慈恵会医科大学附属病院において尿沈渣検査を受け、検査所見にマルベリー小体の有無が記録されている 16 才以上の患者さん。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査、心電図検査など）診断名、治療歴	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座
		氏名	野尻 明由美
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2025 年 11 月頃
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座 研究責任者：講師 野尻 明由美（のじり あゆみ） 電話番号：03-3433-1111（内線 2291） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。